



## 福岡県土木施工管理技士会

### ■うどん、そば、饅頭の発祥地・承天寺

福岡市博多区博多駅前1丁目に在る承天寺。聖一国師円爾(えんに)、仁治三年(1242年)に開山された臨済宋東福寺派の寺。



うどん  
そば  
饅頭の石碑

承天寺には、自由民権の壮士「オッペケペー」の川上音二郎の墓がある。また、博多祇園山笠発祥地としても知られている。さらに、饅頭(うどん)、蕎麦(そば)、饅頭の発祥を示す碑が並んで存在している。

### ■黒田家の菩提寺・崇福寺

福岡市博多区千代4丁目に在る崇福寺。

1240年、太宰府の横岳に湛慧禅師により建立され、1600年、黒田長政によって現在の場所に再建。山門は、福岡城の本丸表御門であったものを移築している。



山門

黒田家の菩提寺として庇護を受け、黒田長政をはじめ歴代藩主6名の墓もある。2014年の大河ドラマの主人公・黒田官兵衛は出家して如水(じょすい)と号する。織田信長、豊臣秀吉に「軍師」としての才能を見いだされ、天下人への道を突き進む秀吉を参謀として支えます。黒田如水・福岡の基盤をつくった天下の名軍師。

### ■技士会の現場研修会

福岡県土木施工管理技士会の事業の一環として、平成27年7月に筑紫郡那珂川町大字五ヶ山地先に建設されている、コンクリート打設(巡航RCD工法)中の福岡県営の五ヶ山ダムを現場研修会場として選定。

ダムは、昭和53年に発生した制限給水期間287日間(制限時間最大19時間)の福岡大渇水を教訓として計画されたもので、国内初の経年貯留式(異常渇水時の緊急補給)多目的重力式ダムで、総貯水容量:4,020万 $m^3$ 、堤高:102.5m、堤頂長:556m、堤体積:95万 $m^3$ 、完成予定は平成30年3月。

ダム全景  
(上空から)



福岡技士会会員



研修会場には、福岡県技士会参加会員数50名、福岡県五ヶ山ダム建設事務所工務課長の事業経過説明を受け、現場においては堤体や原石山の施工業者からの説明を受けた。

### ■福岡県技士会紹介

福岡県技士会では、土木施工管理技士資格取得のための講習会、特別JCMセミナー等を開催するとともに、現地研修会を実施し土木施工管理技士の育成を図り、技術力の向上と社会的地位の向上のために活動していきたいと考えています。